

私の「ポロニーヤ紀行」 その5 社会的協同組合を訪ねて

ポロニーヤの午後は、市内にあるホームレス支援の協同組合訪問だ。何の看板もない



仮面劇で使われるお面の数々

ホームレスの医療問題

建物の中は、白い壁でガランとしていて家具などもない。あるのはテーブルに置かれたいくつものお面。不思議な空間だ。本に出てくるバスの車庫ではなく、演劇の練習場のようだった。説明は、ホームレスのための協同組合「ピアッツァ・グランデ」(大きな広場)の代表者レオナルド・タンクレディさんと、本に登場するホームレス劇団を率いるマッシモ・マキャベリさん。最初配られたのが新聞で、本にも紹介されている情報紙である。単なる情報だけでなく、ホームレスの人たちの生活を支える糧でもある。

レオナルドさんからは、ホームレス支援をはじめた動機やとりかみの歴史などを、俳優でもあるマッシモさんからは、つい先日まで大阪で公演活動を行っていたこと、演劇活動によるホームレス状態の人たちの心理的・肉体的変化などが語られ、活発な質疑応答もあって通訳のジャンさんは大忙しであった。

私はたぶんあるお面がどのように使われるのか? ホームレスとなった場合の医療の問題を質問した。マッシモさんは役者らしく「いくらか?」と冗談を言いながら、仮面をつけて悪徳弁護士を軽妙に演じてくれた。ホームレスの医療問題は、ジャンさんも知らないことがあって新たな発見をした。イタリアでは救急医療は外国人旅行者でも無料だそうで、救急車で運ばれたり、急病で救急病院に駆け込んだ場合は誰でも無料で診てもらえる。しかし、ホームレスになった場合のセーフティネットは十分ではないとのこと。

イタリアには国全体としての「生活保護制度」はなく、基本は自治体でさまざまな制度をつくっているようだ。ポロニーヤでは協同組合の運動により、抹消された住民票を復活するために、決められた仮想の住所で申請すれば、住民登録ができることになっている。こうして人権を復活したうえでホームドクターにかかることができる。

日本に帰ってから調べたところ、「医療費負担も外来は全額給付(自己負担ゼロ)で、入院も検査の一部のみを自己負担」(本田宏著「誰が日本の医療を殺すのか」洋泉社)となっている。だからポロニーヤにおいては、ホームレスになっても住民登録できればかかりつけ医が決



情報誌ピアッツァグランデと井上ひさしの本

「ポロニーヤでは、例えば自分のせいでもないのに仕事や住まいを失ってしまったとします。その時『自己責任』なんて言葉は使わない。困っている人がいたらどう

あえず手を差し出してあげる。ホームレスになっても無料宿泊所が利用できる、そこから色々な職業訓練のような仕組みが作

「助け合いの精神」ポロニーヤ市内を歩いていると、道はただ物乞いをする老女や中には空の哺乳びんを手に「ミルク代」と訴えている女性を目にする。中には若い男性や読書にふけっている中年男性、大きな犬を脇に待(は)らせている男性など、結構目につく。そして、見ていると通り

がかりの人たちが帽子やかごの中に小銭を入れている。こうした助け合いの精神は結構行き届

いていて、人間として再生できる仕組み。このポロニーヤの街づくりのやり方をポロニーヤ方式というそうで、現在では世界のあちこちの都市でお手本にしているそうです。(*).

イタリアでもホームレス人口は増えているようで、レオナルドさんが「格差がひろがり、競争がはげしい国にホームレスは増える」とやや怒ったように語ったことに参加者一同が大きくうなずいた。まさに日本と共通の現象である。(次回に続く) *井上ひさし著「ポロニーヤ紀行」文春文庫 定価505円 十税

「よろず(なんでも)相談」《無料》

どんな相談でもできます。弁護士の相談も受けられます。

- 《品川》 毎週火曜日と木曜日 10時~12時
場所は ゆたか診療所3階 応接室
相談担当は 火:植田栄一(城南保健生協理事長)
木:橋本雪子(ゆたか訪問看護ステーション看護師)
- 法律相談は 毎月第3月曜日 10時~12時
担当は 串山泰生弁護士(五反田法律事務所)
こちらはできるだけ事前に電話予約を
(3781-4723 ゆたか診療所まで)。
- 《大田》 月曜~土曜の10時~12時(ただし第3土曜日は休み)
場所は 大森中診療所1階
相談担当は 月:宮田富美男(社会保険労務士)
火:前沢淑子(生協常務理事・中央社保協事務局次長)
水:村松 茂(生協常務理事)
木:色部 祐(生協常務理事・社会保険労務士)
金:大田病院医療相談室・介護保険室
土:清水 洋(元大田病院事務長)
- 法律相談は月3回になります。担当は、佐藤誠一弁護士と早瀬薫弁護士(東京南部法律事務所)
こちらはできるだけ事前に電話予約を
(6404-2301 大森中診療所まで)。
- 第1水曜日 13時~15時 第4水曜日 13時~15時
第3土曜日 10時~12時

11月から「成年後見専門相談」《無料》

がはじまります

ご家族のどなたかが認知症になったことで、お金の管理等に困っていませんか? 司法書士(専門職後見人)が相談にのります。

- 場所 大森中診療所1階 よろず相談コーナー
- 毎月 第2水曜日 13時~15時
(相談は丁寧に行いますので13時~14時と14時~15時の2コマです)
- *相談日 11月12日、12月10日
2015年1月14日、2月18日、3月11日
- *必ず予約をお願いします。「成年後見専門相談」の予約は
(3762-0266 担当横山) まで

健康ウォークラリーのお知らせ 七福神めぐり! 第1弾

今回から東海七福神めぐりです。第1弾は旧東海道沿い付近に7つの神社お寺に七福神が祀られています。ほぼ直線で歩くので街並が徐々に変わっていく様も楽しめます。しっかりめぐって幸運をゲットしましょう!

- テーマ 「東海七福神(北品川~大森海岸)」
- 開催日時 12月14日(日) 午前9時集合
- 集合場所 京浜急行「北品川駅」改札前
(保健生協の緑の旗が目印です)
- 雨天決行 (雨天の場合はコース短縮の場合もあります)
- 参加費 500円(資料代・保険料)
参加賞として「完歩証つき特製オリジナルガイドブック」を差し上げます

- 《今回の予定コース》
北品川駅 → 大黒天(品川神社) → 布袋尊(養願寺) → 寿老人(一心寺) → 恵比寿(荏原神社) → 毘沙門天(品川寺) → 福祿寿(天祖諏訪神社) → 弁財天(磐井神社)
(全体で3時間程度の見込みです。お弁当は必要ありません。)
- 申し込み 保健生協本部までお電話またはFAXでお申し込みください。
電話 3762-0266 / FAX 3762-0239